

雜 錄 Miscellaneous

飯 豊 山 ノ 地 衣 類

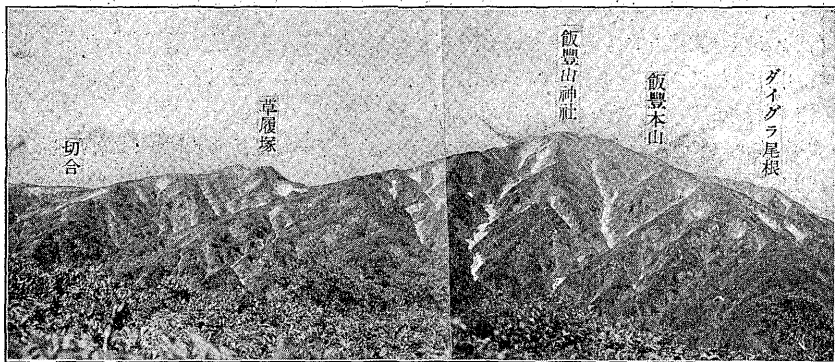
佐 藤 正 己

M. M. SATÔ: Notes on the Lichens collected on mt. Iide, Japan.

ハ シ ガ キ

昭和 13 年ノ夏ニ仙臺ノ齋藤報恩會ノ援助ヲ受ケ、飯豊山ノ地衣類ヲ採集スルコトガ出来タガ、其後ボツボツ標本ヲ整理研究シ漸ク一段落ガツイタノデ此處ニ簡單ニ結果ヲ報告シテ置キタイ。

登山ノ日程ハ山形中學校教諭結城嘉美氏ニ依頼シテ慎重ニ編成シテ戴キ、何度モ改メテヤツト決定シタ。ソシテ愈々決行スル時ニハ同氏ト、同氏ノ主宰スル「フロラ山形」ノ同人 3 名ガ同行シテ下サツタノデ實ニ愉快ニ安全ナ山旅ヲ終ルコトガ出来タ。



第 1 圖 だまし地藏ノ頂上ヨリ眺メタ飯豊山 (1938, 8, 9. 筆者撮影)

飯豊山ハ餘リ一般ニ知ラレテキナイ様デアルカラ、將來採集登山ヲサレル方ノ參考マデニ筆者ノ日程ヲ記録シテ置カウ。

(八月六日) 上野驛發 (22 00)→

(八月七日) 米澤驛ニテ乗換ヘ、羽前小松驛着 (6 48)。山形ヨリノ同行者ヲ待合ハセ、玉庭部落マデ約 12 軒ヲ貸切自動車デ、玉庭ヨリ岩倉部落マデ約 15 軒ヲ貨物自動車ニ便乗サセテモラヒ、正午頃中津川村岩倉部落着。晝飯ヲ済マセ、人夫ノ交渉ヤ米ノ買入ヲ終ツテ出發 (14. 30)。徒歩ニテ坦々タル林道ヲ過ギ大日杉ノ營林署ノ無人小屋着 (17.30)。

(八月八日) 無人小屋ヲ出發 (6.30)、大日杉・懺悔坂・御田・だまし地藏ヲ經テ地藏岳着 (11.00)、小憩ノ後ニ出發シ眼洗ヲ經テ御澤ニ到着シ晝飯ヲトル。大雪溪ヲ登リ、切合小屋・

草履塚ヲ經テ姥小屋着 (15.30)、荷物ヲ下シ附近デ採集シ、同所ニ假泊。

(八月九日) 日ノ出ヲ拜シ、朝食ヲ済マセテ出發 (7.00)。御前小屋ヲ過ギーの王子・二の王子ヲ經テ頂上御本殿着 (9.00)。荷物ヲ置き、西ヶ岳方面ヲ探索シ、晝飯後ハ御花畑デ午睡シ、同夜ハ本殿傍ノ參籠所ニ假泊。

(八月十日) 日ノ出ヲ拜シ、朝食ヲ終ツテ出發 (6.30)。飯豐山三角點 (7.00) ヲ經テ下山ノ途ニツキ、だいくら尾根・鋸尾根・長坂ヲ下リ正午頃合流點ニ到着、晝飯ヲトリ十分ニ休憩シテ出發 (14.00)。平坦ナ山道ヲ靜カニ下リ、長者原ノ部落ヲ過ギ (17.00)、少シ横ニ外レテ泡の湯溫泉着 (17.30)、數日來ノ山旅ノ疲勞ヲ癒シ、同所ニ宿泊。

(八月十一日) 貨切自動車ニテ長者原出發 (7.30)、玉川口驛ヨリ乗車シ各々目的地ニ向ヒ解散。

以上ノ日程ハ實ニ悠々トシタモノデ十分ニ採集ノ時間ガアツタ。殊ニ九日ハ時間ガアリ過ギル位デ、御花畑デ午睡ヲスル暇サヘアツタガ、サレバト云ツテ下山ヲ途ニツクニハ時間ガ少シ足りナイノデ急ガヌコトニシタ。若シ急グ旅ナラバコノ邊デー日短縮スルコトガ出來ルデアラウ。

飯豐山ノ登山口ハ四ツアツテ、登山者ノ意見ニヨツテソノ難易ノ程度ハ色々ニ云ハレテキルシ、筆者ハ四ツノ中ノ二ツシカ經驗シテ居ナイノデ斷定的ナコトハ云ヘナイガ、交通ノ便ヤ小屋ノ設備ナドカラ考ヘテモ今回ノ登山路 (中津川口) ガ最も樂デ安全ナ道ダと思フ。中津川口カラ表口ヘ抜ケルノガ採集ニモ、タダノ登山ニモ好適ノ様デアル。

四ツノ登山路ハ大體次ノ様ナ行程デアル。

1) 表口ニ磐越西線山都驛——一の木——川入——大白布澤——地藏岳血ノ池——三國岳——種蒔山——一切合小屋——草履塚——頂上御本殿——頂上。

2) 中津川口ニ米坂線羽前小松驛——玉庭——岩倉——大日杉——地藏岳——御澤——一切合小屋——草履塚——頂上御本殿——頂上。

3) 玉川口ニ米坂線玉川口驛——ぬくみ平——長坂——だいくら尾根——頂上。

4) 湯ノ平口ニ赤谷線赤谷驛——湯ノ平溫泉——御手洗池——西ヶ岳——頂上御本殿——頂上。

飯 豐 山 産 地 衣 目 録

飯豐山産ノ地衣類目錄ハ既ニ筆者ト同行シタ小形利吉氏ガ「フロラ山形」ノ第六號ニ發表シテ居ラレルガ、コレヲ訂正増補シ次ノ目錄ヲ作ツタ。主トシテ中腹以上デノ採集品デ、登山路ノ方デハ大日杉ヨリ上部デ、下山路デハ合流點附近マデニ採取シタモノデアル。

Alectoria acanthodes HUE おほおにのひげ (岩石上)

A. jubata (L.) ACH. var. *lanestrifera* (ACH.) DR. はりがねきのり (樹皮上)

A. laeta LINDS. ほねきのり (樹皮上)

A. ochroleuca (HOFFM.) MASS. はりがねきのり (地上)

A. sulcata (LÉV.) NYL. ばんだいきのり (樹皮上)

Anzia japonica (TUCK.) MÜLL. ARG. あんちごけ (樹皮上)

- Cetraria Asahinæ* SATÔ あはびごけ (樹皮上)
- C. crispa* (ACH.) NYL. var. *japonica* ASAHINA まきばえいらんたい (地上)
- C. hepatizon* (ACH.) WAIN. たかねごけもどき (岩石上)
- C. islandica* (L.) ACH. var. *orientalis* ASAHINA f. *angustifolia* ASAHINA ほそばえいらんたい (地上)
- C. juniperina* (L.) ACH. はひまつごけ (樹皮上)
- C. pinastri* (SCOP.) RÖHL. こなはひまつごけ (樹皮上)
- C. Stracheyi* BAB. f. *ectocarpisma* (HUE) SATÔ おほあはびごけ (樹皮上)
- Cladonia amaurocraea* (FLK.) SCHÆR. f. *oxyceras* (ACH.) OLIV. (地上)
- C. chlorophæa* (FLK.) ZOPF. じょうごごけ (地上)
- C. coccifera* (L.) WILLD. (地上)
- C. fimbriata* FR. (地上)
- C. gracilis* (L.) WILLD. var. *dilatata* FLK. うぐひすごけ (地上)
- C. rangiferina* (L.) WEB. はなごけ (地上)
- Cornicularia odontella* (ACH.) RÖHL. とげえいらんたいもどき (岩石上)
- C. Satoana* (GYEL.) ASAHINA ぐりいろしだれきのり (樹皮上)
- Evernia mesomorpha* NYL. f. *esorediosa* MÜLL. ARG. やまひこのり (樹皮上)
- Gyrophora esculenta* MIYOSHI いはたけ (岩石上)
- G. leiocarpa* (LAM.) STEUD. いはぶすま (岩石上)
- G. proboscidea* (L.) ACH. みやまこげのり (岩石上)
- G. vellea* (L.) ACH. たかねいはたけ (岩石上)
- Hæmatomma polycarpum* ZAHLBR. ざくろごけ (樹皮上)
- Lecanora cribellans* NYL. (岩石上)
- L. decorata* WAIN. あわもちごけ (岩石上)
- L. platycarpa* ACH. たかねへりとりごけ (岩石上)
- Lotaria pulmonaria* (L.) HOFFM. var. *meridionalis* (WAIN.) ZAHLBR. くらすぢかぶとごけ (樹皮上)
- Parmelia caperata* (L.) ACH. きうめのきごけ (樹皮上)
- P. entothelochroa* HUE うちきうめのきごけ (岩石上)
- P. hypotrypa* NYL. りぼんどけ (岩石上)
- P. physodes* (L.) ACH. ふくろごけ (樹皮上)
- P. saxatilis* (L.) ACH. からくさごけ (樹皮上)
- P. stygia* (L.) ACH. たかねごけ (岩石上)
- Peltigera canina* (L.) WILLD. var. *membranacea* ACH. うすばいぬつめごけ (地上)
- Perforaria cucurbitula* (MONT.) MÜLL. ARG. あなつぶごけ (樹皮上)
- Phyllicum japonicum* ZAHLBR. (岩石上)

Ramalina Almqvistii WAIN. (岩石上)

Rhizocarpon geographicum (L.) DC. var. *atrovirens* MASS. ちづごけ (岩石上)

Sphaerophorus meiorphorus WAIN. さんごごけ (樹皮上)

Stereocaulon curtatum NYL. みやまきごけ (岩石上)

S. exutum NYL. きごけ (岩石上)

Thamnia vermicularis (ACH.) ASAHINA むしごけ (地上)

Usnea diffracta WAIN. よこわさるをがせ (樹皮上)

U. longissima (L.) ACH. さるをがせ (樹皮上)

以上列挙シタ種類ノ大部分ハ我が國ノ高山ニ普通ニ見ラレルモノデアルガ、特ニ注目スベキ二三ノ種類ニツイテ簡單ニ述ベテ置ク。

とげえいらんたいもどき (*Cornicularia odontella* RÖHL.) ハ既ニ本誌第十五卷第九號ニ掲載サレタ拙著「東亞ノ地衣類(其一)」ニモ述ベテアルガ、日本ニ於テハ飯豊山デ最初ニ發見サレタダケデ、未ダ他所デ知ラレテキナイ。北歐及ビ蘇聯ノ北部ニ分布スル典型的ノ高山寒地性ノ地衣デアル。

フィリスコム・ヤボクム (*Phylliscum japonicum* ZAHLBR.) ハ日本特産ノ珍ラシイ地衣デ、ソノ分布ニ就テハ既ニ筆者ガ本誌第十卷第十一號第 690 頁ニ圖示シ、更ニ第十三卷第四號ニモ同屬ノ綜論ヲ發表シテ置イタガ、飯豊山ノ小國口ノ中腹、長坂ノ途中ノ岩石上ニ可成多量ニ發見サレタ。東北地方デハ既ニ八甲田山デ筆者ガ採集シテキルカラ、コレガ第二回目ノ發見デアル。

あなつづごけ (*Perforaria cucurbitula* MÜLL. ARG.) モ小國側ニアル針葉樹林帶デ採集サレタ。極メテ特異ナ地衣デアルガ、細カイタメニ見逃ガサレ、現在マデ餘リ多クノ產地ハ知ラレテキナイ。面白イコトニハ中津川口デハ針葉喬木帶ガ全ク見ラレズ潤葉喬木帶カラ直接ニ灌木帶ニ移ルノデ、本種ノ様ニ針葉樹ニ限ツテ生ズルモノハ一切見ラレナイワケデアル。

〇こにしきさうトしまにしきさう (原 寛)

最近 Contr. from Gray Herb. Harvard Univ. CXXVII, pp. 48-78 (1939) = L.C. WHEELER ガ米大陸ノ大戟科植物ニ關シテ述ベテキル事項ノ内、我國産ニモ關係アルモノヲ紹介シ少シク説明ヲ加ヘテ見タイ。

第一ハこにしきさうデアル。彼ハロンドンノ Linn. Herb. ニアル *Euphorbia maculata* L. ノ原標本ノ寫眞ヲ檢シテ、ソレガこにしきさうト全ク異リ、大形ノ葉ヲ持ツタ直立シタモノデアル事ヲ知ツタ。コノ原標本ハ L. ノ原記載ニモヨク一致シ、特ニ 'Folia... trinervia' ナル語ハソレガこにしきさうデナイ事ヲ現シテキル。L. ノ原記載ニハ PLUKENET ノ圖モ引用サレテキテ、コレハ一見こにしきさうトモ見エルガ疑アリ、L. ガソレニ基イテ記載シタト思ハレテキル原標本ガ存在スル以上、PLUK. ノ圖ハ重視スベキデナイト考ヘテキル(自分モ L. ノ原標本ノ寫眞ヲ見セテ貰ツタガ明カニこにしきさうデハナイ)。何故 *E. ma-*